

こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2019年8月①号



重度訪問介護サービスの問題を 国会から改善を！

7月参議院選挙で、「れいわ新選組」の木村英子、船後靖彦両議員は、「重度訪問介護」サービスを議員活動中も受けられる制度改善を求めています。

*「重度訪問介護」サービスは、障害者総合支援法に基づき、重度の障害があり、常時、介護の必要な人が食事、排泄の介護や、選択・掃除などの家事の支援を公費で受けられる制度です。しかし、同サービスは就労・通勤など経済活動にかかる利用を、制度の運用でできないとしています。厚労省は「登院しての議員活動もサービス対象外」と主張しています。

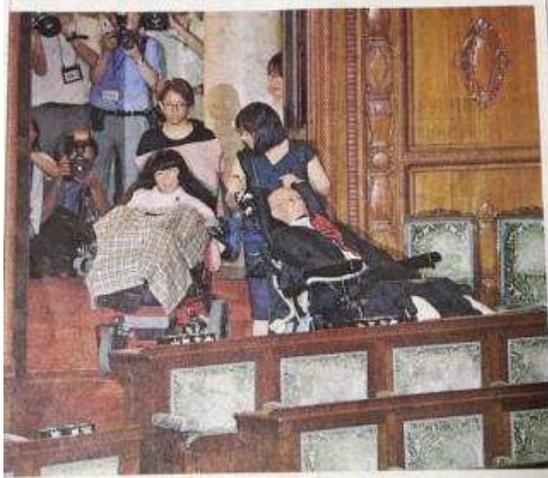
重度の障害者が働くことを想定していないということだと思いますが、議員としての活動を通じて、障害者への支援制度の改善をどんどんと進むことを強く願います。

ALS（筋萎縮性側索硬化症）の船後さんは、全身の筋肉が衰えていく難病で、すでにしゃべることもできなくなっているようです。しかし、意識はしっかりあり、考えることはでき、意思伝達の方法さえ、整えれば、議員としての発言も

できると思います。初めての経験で大変なことばかりだと思いますが、ぜひ、障害者制度の問題を示し、改善に向けて活躍してほしいと思います。共産党国会議員団も全力で応援していく決意であたってくれています。

(写真：しんぶん赤旗より)

重度障害の2議員 登院



参院本会議場に入るれいわ新選組の船後靖彦（手前右）、木村英子（同左）両議員＝1日、国会内

市バスのバス停・・・『狭小ベンチ』

昨年度に京都市バスが新たに設置したのが45個ありますが、そのうち37個設置されているのが、「狭小ベンチ」といって、2人掛けほどの小さいベンチです。これは歩道が2.3メートルの狭い所に設置できるものです。屋根があるバス停がほしいですが、歩道が狭いと設置できません。しかし、せめて座りたいという時に助かります。



つぶやき：議席占有率30%・・・向日市日本共産党市会議員団 全国でも1番だと思います。向日市会議員選挙が8月4日投票で行われ、現有議席6議席を守りました。定数20に対して、有力22人が立候補する激しい選挙戦でした。しかも、暑い暑い夏真っ盛りの選挙で、大変だったと思います。私も常磐ゆかり候補の応援に2回行きました。そして、驚いたのが、スーパー前で、市政へのご要望や意見を聞くシール投票を実施して、対話していると、「私の地域は丹野さんがよく来てくれる」

「常磐さん知ってます」「北林さんを応援しています」と対話した多くの方が、日本共産党の6人と繋がっているのです。ほんとにこま目に地域に入って対話しているんだと実感しました。さすがです。私も頑張らないと・・・！

(写真：応援に行った常磐ゆかりさんと)



平和のための京都戦争展

アンケート

今年も立命館平和ミュージアムで開催された「京都戦争展」に言ってきました。そこで、故袴田浩園さんの絵に出会いました。北区に在住の絵に会ったのは初めて、ご存命中は親しくお話したことはあまりありませんでした。左のボタンの絵を最初立候補した20年前に、事務所でお届けいただきました。

ご自身が戦時中に、共産党幹部をかまくまると、特高警察に捕まり、山科刑務所に2年間も投獄されていたこと。当時ご自分が捕まって連行されている絵を描いておられ、今回展示された方とは知らず、そんな経験があった方とは知らず、もっと、いろいろお話を聞かせていただいていたおかげで、思っていた以上に大事に描いておられました。絵は大事に描いておられました。思っています。



雪ふる師走に連行された記憶画



右：袴田さんにいただいたボタンの絵
左は袴田さんが連行される絵



思っています。絵は大事に描いておられました。思っています。